



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

2024年6月1日

継承センターのご家族の皆さまへ

ワシントン日本語継承センター (継承センター) 理事会では毎年、当組織の現状、運営、今後の計画についてご報告しております。継承センターのご家族の皆さま、支援者の皆さま、提携組織、ワシントンメトロポリタンエリアの教育コミュニティからの変わらぬご支援に感謝申し上げます。ご意見やご提案などございましたら、ぜひお寄せください。

1. **在籍者数と教職員**: 2023-24年度は、幼稚園年少から12年生までの135名の子供たちと、大人向けプログラムに16名の保護者生徒が在籍しました。今年度は、ゼネラルマネージャーと、カリキュラムコーディネーター1名、教師8名、ティーチングアシスタント6名が指導にあたりました。さらに、財務担当1名、ウェブマスター1名、入学事務アシスタント1名を雇用しています。
2. **カリキュラムと学習メソッド**: 子供たちのクラスは9つのホームルームに分かれ、多くのアクティビティがプロジェクトベースで生徒中心のカリキュラムによって進められました。実践的アクティビティと言語学習のバランスをとることで、生徒たちは日本語と日本文化を学び、自らの多文化アイデンティティを模索しました。低学年の生徒と高学年の生徒が共同でクラス活動を行うことにより、継承センターコミュニティに対する生徒たちの帰属感が深まりました。継承センターは、継承ファミリーと卒業生を対象に、大人向け日本語プログラムの提供を引き続き行っています。これは家族ぐるみでの日本語学習



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

への取り組みを進めていただくためのものであり、継承言語学習プログラムとして継承センターが果たす役割のひとつです。

3. **日本文化ワークショップと外部イベント:** 継承センターでは、日本の文化と伝統を学ぶために、運動会、餅つき、節分、桜餅づくり、生け花、鯉のぼりづくり、凧揚げ、将棋、茶道など、年間を通じてさまざまな活動を行いました。また国立動物園への全校遠足も行いました。また継承センターの学生グループが、岸田首相のホワイトハウスでの歓迎式典に出席する機会を得ました。「さくら祭り」では、ステージ上で生徒と保護者が歌を披露し、人気の文化展示テントで応対にあたりました。2023~24年度、継承センターでは5組のゲスト講師を迎えました。日本人選手として初めてメジャーリーグでプレーした村上雅則氏、JR東海の松林琢磨氏と岡井直樹氏、エール大学の名ヴァイオリニスト・ケネス内藤氏、プリンストン大学のノーベル賞受賞者・真鍋淑郎博士と真鍋信子夫人、トヨタ自動車の本多立季氏です。
4. **学力試験:** 継承センターの生徒たちは、日本語の学習を豊かにする大会に参加し続けています。2023-24年度には:
 - 生徒18人と教師1人が漢字検定を受験
 - 生徒2人が日本語能力試験 (JLPT) を受験
 - 30人が National Japanese Exam (NJE) を受験
 - 継承センターの生徒37人が、全米から集まった他校の何百人もの生徒たちと共に、バーチャル・ジュニアジャパンボウルに参加しました。



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

- また J.LIVE Talk 日本語弁論大会では継承センターの生徒 3 人がファイナリストとなり、ハリソン志真さんが金賞、オースティン(佐藤)カイラさんが銀賞、シャフランクロエさんが銅賞を獲得しました。
 - 81 人の生徒が国連国際学生俳句コンテストに応募し、9 人が最終選考に残りました。
 - 生徒たちは計 474 枚の年賀状を、米国日本語教師会年賀状コンテストに応募しました。ハインズうみさんが小学生低学年アーティスト部門で 2 位、北原桃香さんが小学生高学年コミカル部門で 2 位に輝きました。
5. **家族の関わり:** ご家族の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。皆様のサポートにより、継承センターは生徒たちに多くの豊かな学習体験を提供することが可能になっています。2023-24 年度、ご家族の皆様には、教室やその他のさまざまな活動で、延べ何百時間にもわたるボランティア時間を貢献していただきました。保護者ボランティアが、書道、茶道、生け花、刺し子、刺身切り体験、寿司作り体験、調理実習を指導し、イヤーズブックを編集し、全校ポットラックを企画し、図書室を運営しました。継承ファミリーは、毎年恒例の世界飢餓撲滅キャンペーン「おにぎりアクション」にも参加しました。
6. **パートナーシップ:** 継承センターは、日本大使館、ワシントン日本商工会 (JCAW)、Japan Foundation Los Angeles、Japanese American Citizens League、オーエンネットワーク、ケアファンド、Hub Park、ワシントン D.C. 日米協会と、強力なパートナーシップを維持しています。また米州住友商事、米国三菱重工業、ケイタ・シーフード、ハーモニアス・キッチン各パートナー団体からの貴重なご寄付に感謝申し上げます。継承



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

センターは 10 月、ベストプラクティスを共有し、互いに学び合うために、ノーウッド・スクールで第 1 回日本語教育カンファレンスを開催しました。この会議には 30 人以上の教師、教授、支持者、保護者が出席し、継承語教育の実践者たちの間に強力なパートナーシップを築くためのプラットフォームを提供しました。

7. **学費援助**: 理事会では、どのご家庭にとっても経済的な懸念が入学の障害となることはいないようにしたいと考えています。理事会は、経済的な困難に直面しているご家庭があることを認識しており、必要のあるご家庭には学費援助をご利用いただけるようにしたいと考えています。学費援助に関する詳細は、理事や財務担当者、ゼネラルマネージャーに遠慮なくお尋ねください。すべてのお問い合わせの秘密は厳守されます。
8. **財務管理**: 2004 年の設立以来、継承センターの目標は、すべてのご家庭に、手ごろな費用で、公平に、質の高い教育を提供することです。継承センターは引き続き健全な財政を維持し、累積黒字を達成しています。当理事会は、2024-25 年度の授業料の値上げを行いません。有能なスタッフを惹きつけ、維持し、適切な報酬を提供するため、教育チームの生活費増を補うための救済補助金を支給する予定です。きょうだい割引と一括払い割引、および大人向けプログラム受講者のインセンティブは、引き続き適用されます。当理事会は、今後も財務状況を注視し、必要に応じて対処していきます。2023-24 年度の継承センターの運営予算実績は、末尾にまとめられています。財務を健全に管理しながら、すべてのご家庭に価値ある教育活動を提供し続けられるよう、引き続き取り組みを続けて参ります。



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

継承センターはこれからも成長し続け、変化し続けます。けれども、生徒たちが日本語と日本文化を生涯にわたって大切にできるよう育む、という継承センターの使命は変わりません。2024年にワシントン日本語継承センターは創立20周年を迎えます。理事一同、継承センターの業績と発展を誇りに思います。これからもコミュニティに貢献し、生徒とそのご家族、パートナーの皆さんと協力し合い、今後もコミュニティとして成長を続けていくのを楽しみにしています。ご質問やご意見、ご提案などは、ぜひご遠慮なくお寄せください。

今後ともよろしく願いいたします。

継承センター理事

校長 宮島 智美

アン・クレシーニ

ドナルド・ハリソン

スタイナー光恵

マーガレット・ゴーパーディ

マーク・ヒッツィグ

吉川 恵夫

ピーター・ファレル

ケン・ナイト



Washington Japanese Heritage Center (Keisho Center)

ワシントン日本語継承センター

keisho.org / P.O.Box 142 Cabin John, MD 20818

	2023-2024 年度 実績 (9月～5月) + 予測 (6月～8月)
収入 (単位:US \$)	予算
助成金	498
授業料	205,953
寄付	2,222
ファンドレージング	450
利息	2,988
その他の収入	344
小計	212,455
支出 (単位:US \$)	、
給与	121,111
賃借料	40,540
消耗品 (Tシャツを含む)	11,291
保険	5,132
一般運営費/諸費用	7,407
技能開発	250
授業料補助・授業料還付	8,919
謝礼、ギフトカード、寄付	1,600
小計	196,249
剰余金	16,206